

選択・集中プログラム

「選択・集中プログラム」は、厳しい財政状況のもとで、「みえ県民カビジョン」を推進していくにあたり、特に注力すべき政策課題として取り上げ、「行動計画」の計画期間中（4年間）に行政経営資源を効率的かつ効果的に投入し、課題の解決や「協創」の取組を進めるものです。

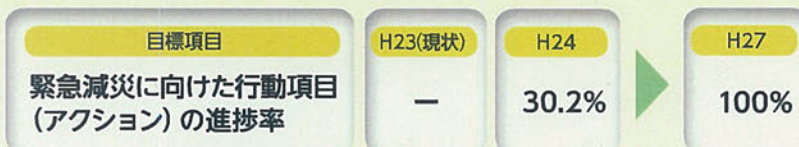


緊急課題解決プロジェクト

県内の状況や社会情勢の変化をふまえ、緊急に対処すべき重要な課題を解決するため、重点的に取り組むプロジェクトです。

1

命を守る緊急減災プロジェクト



(主な取組)

- 緊急避難体制の整備
- 地域防災力向上に向けた広報活動の展開
- 木造住宅耐震化の推進
- 公共施設等の耐震化の推進
- 新たな防災対策の計画的な推進
- 大規模災害に対応する広域的な支援・受援体制の整備
- 災害対応力強化に向けた体制の整備
- 学校における防災教育・防災対策の推進
- 地域防災力向上のための人材育成
- 基盤施設等の緊急整備

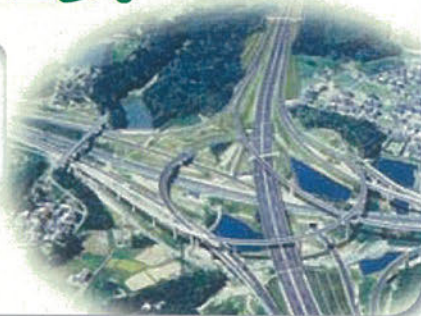


2 命と地域を支える道づくりプロジェクト

目標項目	H23(現状)	H24	H27
命と地域を支える道の供用延長	63.1km (22年度)	86.8km	147.8km

(主な取組)

- 命を支える道づくりの推進
- 地域を支える道づくりの推進



3 命と健康を守る医療体制の確保プロジェクト

目標項目	H23(現状)	H24	H27
二次救急病院における勤務医師数	1,305人 (22年度)	1,322人 (23年度)	1,373人 (26年度)

目標項目	H23(現状)	H24	H27
がん検診受診率(乳がん、子宮頸がん、大腸がん)	乳がん 14.0% 子宮頸がん 19.0% 大腸がん 18.2% (21年度)	乳がん 22.4% 子宮頸がん 25.4% 大腸がん 24.8% (23年度)	乳がん 35.0% 子宮頸がん 35.0% 大腸がん 35.0% (26年度)

(主な取組)

- 医療従事者の確保
- 適切な受診行動等の普及啓発
- 救急医療体制の充実
- がん予防・早期発見の推進
- がん治療・予後対策の推進



4 働く意欲が生かせる雇用確保プロジェクト

目標項目	H23(現状)	H24	H27
県内労働力人口に占める就業者の割合	96.0% (22年度)	96.4%	97.5%

目標項目	H23(現状)	H24	H27
本プロジェクトにより支援した人の数	22,644人 (22年度)	25,000人	27,100人

(主な取組)

- 中小企業の成長を支える人材等の確保・育成
- 新たな産業創出等による雇用の場の創出
- 農業・水産業への就業・就労支援
- 職業能力開発等の機会提供
- 福祉・介護職場への就労支援
- 高校生への支援
- 若年求職者等への支援



5 家族の絆再生と子育てのための安心プロジェクト

目標項目	H23(現状)	H24	H27
「みえの子育ちサポーター」 認証者数(累計)	593人 (22年度)	3,250人	10,000人

(主な取組)

- 家族の絆づくり ● 家庭的養護体制の充実
- 若年層における児童虐待の予防
- 放課後児童対策の支援
- 子どもの医療費助成
- 不妊治療への経済的支援および不妊専門相談の実施



6 「共に生きる」社会をつくる障がい者自立支援プロジェクト

目標項目	H23(現状)	H24	H27
県の就労支援事業により 一般就労した障がい者数	242人 (22年度)	253人	278人

(主な取組)

- 暮らし、日中活動の場の整備 ● 特別支援学校における就労支援の充実
- 福祉分野における就労支援の充実 ● 農福連携による就労支援の促進
- 企業における就労促進等 ● 広域的・専門的な相談支援体制の整備
- 早期からの一貫した教育支援体制の整備
- こどもの発達支援体制の強化



7 三重の食を拓く「みえフードイノベーション」 ～もうかる農林水産業の展開プロジェクト

目標項目	H23(現状)	H24	H27
「みえフードイノベーション」 から生まれる新商品等の数(累計)	-	50件	200件

(主な取組)

- 県産品等の営業活動の積極的な展開
- 食の魅力を生かした新商品を生み出す仕組みづくり
- 強い魅力を持った農林水産資源の開発・普及
- 農林水産資源の高付加価値化に取り組む人材の育成
- 地域の自主的・自発的な実践活動の促進



8 日本をリードする「メイド・イン・三重」 ～ものづくり推進プロジェクト



(主な取組)

- 県内投資を呼び込む仕組みづくりとネットワークを生かした企業誘致の推進
- 海外展開を支援する拠点機能づくりとネットワークを生かした海外展開の促進
- 販路開拓への支援
- 技術力向上への支援
- 地域の特性を生かしたものづくり産業の新たな展開への支援



9 暮らしと産業を守る獣害対策プロジェクト



(主な取組)

- 獣害につよい地域づくりの推進
- 地域における野生鳥獣捕獲力の強化
- 安全・安心な獣肉等流通の仕組みづくり
- 森林再生による野生鳥獣の生息環境の創出



10 地域を守る産業廃棄物の不適正処理是正プロジェクト



(主な取組)

- 行政代執行による事案の是正推進
- 排出事業者の処理責任の徹底



新しい豊かさ協創プロジェクト

新しい三重づくりを進めるために、一步先、二歩先を見据えて、中長期的な観点から、県民の皆さんの持つさまざまな力を結集して取り組むプロジェクトです。

1 未来を築く子どもの学力向上協創プロジェクト

家庭や地域などさまざまな主体と連携しながら、県民総参加で子どもたちを育む運動を展開することで、子どもたちの学習習慣や生活習慣を確立し、主体的な学びの向上を図ります。学校での教育活動の成果や課題を家庭や地域に積極的に公開、発信するとともに、保護者や地域住民が学校教育に参画する取組を推進します。



実践取組 ● 県民総参加による学力の向上 ● 地域に開かれた学校づくり
● 教職員の授業力向上 ● 安心して学べる環境づくり



2 夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト

県民の皆さんや市町、関係機関、企業、団体などの主体と互いに連携しながら、スポーツをととした地域の活性化について検討を進めるとともに、スポーツに関わるボランティアの育成・活用などに取り組むことで、県民の皆さんが広くスポーツを応援する仕組みづくりを進めます。

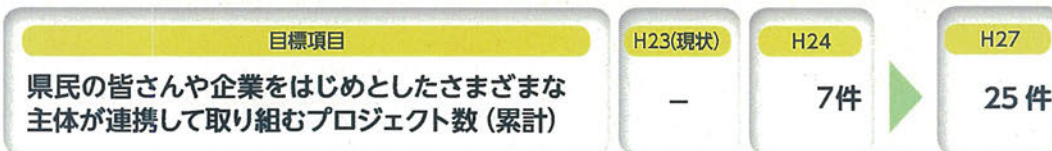


実践取組 ● スポーツによる地域の活性化 ● みえのスポーツを支える人づくり



3 スマートライフ推進協創プロジェクト

県民の皆さんや企業などさまざまな主体の連携・協力のもと、ライフスタイルの転換や省エネルギーにつながる取組を展開することで、新たな産業の創出や新たな社会システムの構築をめざします。



実践取組 ● 環境・エネルギー関連産業の集積と育成
● 地域資源を生かした安全で安心な新エネルギーの導入
● 県民の皆さんや企業と取り組む省エネをはじめとした地域づくりの推進





4 世界の人びとを呼び込む観光協創プロジェクト

観光事業者、観光関係団体などのさまざまな主体と連携し、県民の皆さんの主体的な参画も得ながら、三重県観光のPRや地域の「おもてなし」の向上などに取り組む中で、それぞれが役割を担いながら一体となって観光振興に取り組んでいきます。



- 実践取組
- さまざまな主体との連携による観光PR・誘客
 - 海外での認知度アップによる来訪者の増加
 - 来訪を促進する観光の基盤づくり



5 県民力を高める絆づくり協創プロジェクト

子どもや若者をはじめ、外国人住民や障がい者など、幅広い層の県民の皆さんが、自らの能力を発揮しながら積極的に社会に参画したり、地域づくりの担い手として、地域の課題解決に取り組むことができるよう支援するとともに、場づくりや連携の仕組みづくりに取り組みます。



- 実践取組
- 次代を担う子ども・若者の県民力を高める仕組みづくり
 - さまざまな事情で支援が必要な県民の皆さんの能力発揮・参画の支援
 - 「美し国おこし・三重」の新たな展開
 - NPOの活動を支える仕組みづくり



南部地域活性化プログラム

県南部では、他の地域に比べて、若者の流出などによる生産年齢人口等の減少が著しく、過疎化、高齢化が進み、財政基盤の弱い市町も多いことから、市町と連携し「南部地域活性化プログラム」として、活性化に向けて取り組みます。

対象地域の考え方

県南部に位置し、地理的・経済的に不利な条件にある地域、若者の流出などによる生産年齢人口等の減少が著しい地域を中心に、一定のまとまりを持った13市町（伊勢市、尾鷲市、鳥羽市、熊野市、志摩市、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町）を対象とします。



東紀州地域の 紀伊半島大水害からの 復興を進めます！

東紀州地域において、紀伊半島大水害からの復興に向け、国や市町などの関係機関と連携し、集客交流や産業振興などの取組を総合的に進めます。

若者の働く場の確保、 定住を進めます！

若者に焦点を当てながら、働く場の確保、定住の促進を進めるとともに、あらゆる世代がいきいきと住み続けることができるように戦略的な取組を進めます。

総合的・横断的な事業 推進をします！

南部地域の活性化に向けた課題は、幅広い分野に関わることから、南部地域活性化局が核となって、関係市町と連携しながら、横断的・総合的に取り組みます。

